

Fw: 東北 Fan Meeting 特別編(岩手県)

さんりく事業成長セミナー・交流会

～オール岩手で経営層をサポートします！～

参加費
無料

定員
30名
(企業・NPO等)

主催
復興庁



参加申込

下記連絡先までご連絡ください

申込必須

「新しい東北」官民連携推進協議会事務局
(PwC コンサルティング合同会社)

✉ JP_Cons_New-Tohoku@pwc.com

☎ 03-6869-5330 (9:00 ~ 17:30)

事前申込なく、当日参加いただいた場合には、
傍聴席での参加になることもございますので、
あらかじめご了承ください。

日時

2019
11/25(月)
13:30～16:20

場所

大船渡市市民交流館カメラアホール
多目的ホール

岩手県大船渡市盛町内ノ目4-2

【最寄り駅】

◆三陸鉄道 リアス線 盛駅 徒歩1分

◆「新しい東北」官民連携推進協議会

・ホームページ
<https://www.newtohoku.org/>



・フェイスブックページ
@newtohoku



◆ Fw:東北

・ホームページ
<https://www.fwthohoku.com>



・フェイスブックページ
@fwtohoku



さんりく事業成長セミナー・交流会

～オール岩手で経営層をサポートします！～



日時 2019.11.25 (月) 13:30～16:20 (開場 13:00) 場所 大船渡市市民交流館カメラホール 多目的ホール

企画趣旨

震災から間もなく9年を迎える今、「復興」の先を見据えて、改めて事業に向き合う時期ではないでしょうか。「三陸沿岸の発展なくして、県の発展はない」との考えのもと、行政と民間支援機関が連携して、三陸沿岸地域の民間企業やNPO団体等の経営者やこれから経営者になろうとしている方等の次世代リーダーを支援します。

第1部では、さらなる事業成長に向けた経営資源(ヒト・カネ)の調達をテーマとして、セミナーを開催します。数多くある県内の支援策を経営者・次世代リーダーの皆様が十分に活用できるよう、各分野の専門家が支援内容や活用事例を分かりやすく紹介します。

第2部の交流会では、支援機関に直接相談できる場と、経営者・次世代リーダーが自由に交流できる場をご用意しております。

経営の悩みを誰に相談しようか迷っている方、県内の経営層とのネットワークを広げて情報交換をしたい方などにとっておすすめのイベントです。ぜひお越しください。

登壇者 ※順不同/敬称略

- ◆ 伊五澤 敬 (岩手県 復興局 復興推進課 復興推進担当課長)
- ◆ 及川 弘晃 (いわぎん事業創造キャピタル株式会社 シニアマネージャー)
- ◆ 今井 潤 (国立大学法人岩手大学 三陸復興・地域創生推進機構 教授)
- ◆ 葛巻 徹 (特定非営利活動法人いわて連携復興センター 事務局長)
- ◆ 齊藤 博之 (公益財団法人いわて産業振興センター 岩手県プロフェッショナル人材戦略拠点 マネージャー)

※ その他にも大船渡商工会議所や復興庁などが交流会に参加予定

プログラム(予定)

13:30	開会の挨拶/趣旨説明
13:40	第1部 セミナー
	テーマ①「魅力発見～発信～人材確保」 (プロ人材拠点)
	テーマ②「資金調達」 (いわぎん事業創造キャピタル×岩手県庁)
	テーマ③「その他多様な支援策」 (いわて連復×岩手大学)
14:40	休憩
14:55	第2部 交流会
	・支援機関と経営層の相談会 (ラウンドテーブル及びワーク・シェア)
	・経営層同士の交流会
16:20	閉会の挨拶・アンケート記入
16:25	交流会(続き) ※希望者のみ(～17:00)

参加対象者

- 岩手県沿岸地域の経営層(経営者・次世代リーダー)
 - ・経営支援策について知りたい、もっと活用したい方
 - ・業界の枠を越えて経営層同士の繋がりがほしい、交流したい方
- ※沿岸地域で今後起業や支店開設等を検討している方も参加可能

Fw:東北とは

「Fw:東北」は「進む」の意味を「フォワード」に置き換えた東北における共創によるプロジェクト全体の愛称です。被災地復興及び地域課題の解決に取り組んでいるNPO、企業、自治体等が、自らの取組を加速・発展させるため、共創の手法を通じて、新たなパートナーとのつながりを創出し、地域社会の課題解決を目指していきます。

Fw:東北 Fan Meetingとは

「Fw:東北 Fan Meeting」では、復興庁、「新しい東北」官民連携推進協議会による、「Fw:東北」の取組、プロジェクトをご紹介します。東北で様々なテーマを掲げて行われている活動や、それらに取り組む人々にフォーカスを当て、認知向上や共創の輪を広げる活動として、各種イベントを、東京や東北各地で多数展開(年間23本程度を予定)します。